

# ながじんまがじん <sup>Vol.</sup> 93

腎臓病専門施設である長崎腎病院・クリニック広報誌

Take free

◆TOPIX

「ダウンステートメディカルセンターの腎不全部門における貢献」

◆TOPIX「日本サイコネフロロジー研究会のお知らせ」

◆在宅血液透析 「記録用紙」

◆感染情報「麻疹・風疹」

◆新人紹介

◆部署紹介「臨床工学課」

◆こくら庵便り「ユニット紹介」

## 『ダウンステートメディカルセンターの腎不全部門における貢献』

として船越理事長が表彰されました！

今回の表彰に関して船越理事長に経緯をお伺いすることができましたのでご紹介します。

### ニューヨーク州立大 ダウンステートメディカルセンターと衆和会との交流

ニューヨーク州立大は巨大な組織で、ニューヨーク市ブルックリン区には分校の「ダウンステートメディカルセンター」という大学・附属病院があります。ダウンステートメディカルセンターと当院の繋がりは、5年前まで遡ります。2014年11月に米国腎臓病学会に参加した際、それまでメールで時々連絡を取っていた、同院の透析部門責任者、サボデイ・サグギ先生(Dr. Subodhi Saggi)を訪ねて、同センターに行きました。十分に時間を取って頂き、病院を見学し日本の透析事情・当院のデータを同院の透析スタッフにプレゼンしました。

2016年5月には私がダウンステートのシンポジウムに招かれ、副甲状腺PEITに関する講演をし、同年夏にはたまたま別の用件で来日したサグギ先生に長崎市まで来て頂き、当院で講演してもらいました。翌2017年3月には、私と検査課の内野・看護部2名のチームで同院を訪れて、現地の患者さん2名に副甲状腺PEIT(薬剤はパーサビブ)を施行することとなりました(写真1)。



写真1

また、同年11月には泌尿器科の澤瀬健次先生とともにダウンステートを訪れ、移植外科のモロー・サリフ先生(Dr. Moro Salifu)オリジナルの血管縫縮術を見学しました(写真2、3)。



写真2



写真3

翌2018年3月からは同院の精神科准教授のダニエル・スーコー先生(Dr. Daniel Cukor)とサイコネフロロジーの共同研究を始め、最初の研究は論文化を進めており、現在も新たな共同研究を続けています。スーコー先生には、本年7月に当院で主管する「第30回日本サイコネフロロジー研究会」で特別講演して頂く予定です(写真4)。



写真4

今回は、本年3月にダウンステートのシンポジウムを聴講に行った際、過分にも『ダウンステートメディカルセンターの腎不全部門における貢献』で表彰して頂きました(写真5, 6)。



写真5



写真6



どれだけ貢献できたか自信はありませんが、上述のように知識や技術を交換できたことは確かです。もちろんこれらの交流の基礎となるのは衆和会全体の医療実績と臨床研究であり、誌面をお借りして皆様に深く感謝申し上げる次第です。

医療法人衆和会理事長 船越 哲





## なぜ麻疹・風疹が ニュースになるのか?

### 麻疹とは

麻疹ウイルスの飛沫感染によっておこる病気です。潜伏期間は2～3週間です。軽いカゼ様症状ではじまり、発疹、発熱、後頸部リンパ節腫脹などが主症状です。そのほか眼球結膜の充血もみられます。発疹や発熱は3日間でなおりますので「三日ばしか」とも呼ばれています。合併症として、関節痛、血小板減少性紫斑病、脳炎などが報告されています。血小板減少性紫斑病は麻疹にかかった人3,000人に1人、脳炎は6,000人に1人くらいの発症率です。年長児や大人になってからかかると一般に重症になりやすく、3日ではなおらないことが多いのです。

では、なぜ麻疹・風疹が話題になるのか。  
予防接種を十分に行えていない世代があるからです。

#### 麻疹ワクチンの変遷

- ・昭和41年：KLワクチン（K（不活化）とL（生）ワクチンの併用）による任意接種の開始
- ・昭和44年：KLワクチンに代えてFLワクチン（高度弱毒生ワクチン）による予防接種開始。（任意接種）
- ・昭和53年：定期接種（1回）の開始（対象：1～7歳半）
- ・昭和63年：麻疹単独ワクチンまたはMMRワクチンを選択制で接種開始
- ・平成5年：MMRワクチンの接種終了
- ・平成18年：定期接種（2回）の開始（対象：1歳、就学前）
- 平成20年：中学1年生、高校3年生に相当する年齢の者に2回目の補足的接種開始（5年間の時限的措置）

#### 平成14年生まれ以降の方

平成18年（2006年）度からはしか（麻しん）とともに2回接種制度が導入され、1歳時と小学校入学前1年間幼児に原則として、麻しん風しん混合（MR）ワクチンが定期予防接種として実施されている年齢です。

#### 平成2年生まれ～平成13年生まれの方

平成19年（2007年）から始まった10代～20代を中心とするはしか（麻しん）の全国流行を受けて、風しんは麻しんとともに対策をとるべき病気として、平成20年（2008年）度～平成24年（2012年）度までの5年間、中学1年生と高校3年生相当の年齢の者に麻しん風しん混合（MR）ワクチンを定期接種として追加実施した年齢です。

### 麻疹とは

麻疹ウイルスの空気感染によって起こる病気です。伝染力が強く、一生のうち一度は必ずかかる重い病気です。発熱、せき、鼻汁、めやに、発疹を主症状とします。最初3～4日間は38℃前後の熱で、一時おさまりかけたかと思うとまた39～40℃の高熱と発疹が出てきます。高熱は3～4日で解熱し、次第に発疹も消失します。しばらく色素沈着が残ります。主な合併症としては、気管支炎、肺炎、中耳炎、脳炎があります。患者100人中、中耳炎は7～9人、肺炎は1～6人に合併します。脳炎は1,000人に2人の割合で発生がみられます。また、麻疹ウイルスが脳内に潜伏し、亜急性硬化性全脳炎（SSPE）という慢性に経過する脳炎は約5万例に1例発生します。また、統計上麻疹にかかった人は、数千人に1人の割合で死亡しています。わが国では現在でも年間約50人の子が麻疹が原因で命を落としています。

長崎腎クリニック 看護課主任 青柳真生

#### 昭和62年10月1日生まれ～平成2年4月1日生まれの方

予防接種法の改正により、生後12か月～90か月（7歳6か月）未満で、1回の風しんワクチン定期接種が開始されました。集団接種から個別接種となり接種率が低い年齢と言われています。

#### 昭和54年4月2日～昭和62年10月1日生まれの方

平成5年（1993年）にMMR（麻しん・おたふく・風しん）ワクチンが中止され、未接種であった年齢です。平成7年（1995年）の予防接種法の改正により経過措置として、この年齢の人に対して平成15年（2003年）9月30日の間まで風しんの予防接種が実施されましたが、接種率は低いと言われています。

#### 昭和54年4月1日以前に生まれた男性

定期予防接種の機会はありませんでした。

#### 昭和37年4月2日生まれ～昭和54年4月1日生まれの女性

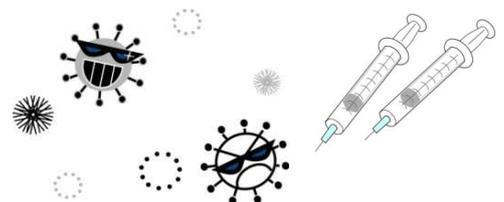
中学生時に学校で集団定期予防接種を行っていました。

#### 昭和37年4月1日以前に生まれた女性

定期予防接種の機会はなく、自然流行という形で免疫を獲得する時代でした。

こういった感染しやすい世代の方が旅先などで発症し、世間を騒がせているのです。また、ワクチン不足も騒動の一因となっています。

まずは、自分が抗体を持っているのかいないのかを、知ることが重要です。抗体は弱くなることもあるので一度調べてみることも大切です。



# 新 人 紹 介

しんじんしょうかい



部署:医局(腎クリニック)

上野 茉央

趣味:動物園、水族館巡り

出身は長崎です。平成23年に長崎大学を卒業し、大学病院、佐世保市総合医療センター、北松中央病院に勤務しました。平成29年に第一子を出産し、この春より職場復帰しました。長崎の医療に少しでも貢献できればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



放射線課

藤本 剛平

趣味:スポーツ観戦

熊本県出身の22歳です。初めての長崎県なのでこれからたくさんの方に挑戦していこうと思います。放射線技士として患者さんの治療に少しでも貢献できるように頑張っていきます。



看護課(血液浄化センター)

井上 由香理

趣味:ゴスペル

透析室での経験はなく、全く初心者ですので、少しでも早く仕事を覚えて、患者さんの看護ができるように、日々学んでいきたいと思っています。



看護課(病棟助手)

田平 桃花

趣味:音楽鑑賞

勉強と仕事の両立がちゃんとできるように頑張ります。ご指導のほどよろしくお願い致します。



看護課(血液浄化センター)

森 彩織

趣味:テニス 韓ドラを見ること

看護助手として血液浄化センターに配属になりました森です。4月から看護の勉強をしながら、腎病院でもお手伝いさせていただくことになりました。

分からないことだらけですが、看護師の資格取得を将来の目標にし、腎病院で頑張っていきたいと思っています。よろしくお願い致します。



臨床工学課

三枝 由実

趣味:美味しいものを食べる、インスタ

熊本出身の三枝です。残りの人生を充実できるように毎日楽しく、ストレス無く過ごしていくことが今後の目標です。まだまだ未熟者ですが、出来る限り精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



栄養課

原野 詩織

趣味:プロ野球観戦 ドライブ

3月に長崎県立大学を卒業しました。家にいるよりも外へ出かけることが好きで、これから温泉巡りをしてみたいと思っています。まだまだわからないことばかりですが、一日でも早く仕事を覚えられるよう努力します。よろしくお願い致します。



看護課(病棟)

金子 歩未

趣味:スポーツ観戦(高校野球・バレーボール)

3月に高校を卒業し4月から長崎市医師会に通いながらこちらにお世話になります。まだ、看護知識について全然わかりませんが、少しずつ知識をたくわえていきたいと思っています。ご指導よろしくお願い致します。



事務課

永松 弦太

趣味 スポーツ

4月からこちらの病院で働かせてもらっています。長崎商業高校出身の永松弦太です。小さい頃から野球をしていてスポーツ全般が好きです。少しでも早く仕事を覚えて役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



看護課(病棟助手)

澤勢 朋美

趣味:音楽鑑賞、体を動かすこと

長崎医師会看護専門学校に通いながら働かせていただきます。運動が好きでバドミントンを8年間続けていました。先輩方に教わりながら一日でも早く知識や技術を増やしていきたいです。お願いします。



看護課(血液浄化センター)

大串 小織

趣味:カラオケ

腎病院のスタッフの皆様 とても優しくご指導頂き感謝しています。皆様の的確な仕事を尊敬して皆様に迷惑にならないように日々、微力ながらお仕事させて頂きたいと思っています。御迷惑かける事が多々あると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



看護課(病棟助手)

田中 あかり

趣味:音楽鑑賞

4月から長崎医師会に通いながら、こちらの病院で働かせていただきます。医療についての知識はまだまだで不安もありますが精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



看護課(病棟)

那須 勇翔

趣味:今探してます

那須 勇翔(なす ゆうは)です。珍しいと思うので覚えてもらえたら嬉しいです。経験のない職場で覚えることがたくさんありますが、精一杯努力したいです。最近身長が2cm縮みました。測り間違いを信じてこれからも元の身長を言っていきたいと思います。これからよろしくお願ひします。



看護課(血液浄化センター)

中田 寿子

趣味:ヨガ、最近はじめた釣り

4月より血液浄化センターの方に配属になりました中田です。以前までは心臓カテーテルを専門とする循環器の方で勤務してまいりました。心臓カテーテルも面白い分野ではありましたが、これからは透析看護に挑戦してみたいと思っております。

先輩方から知識と技術を吸収しスキルアップ目指して頑張ります。



看護課(血液浄化センター)

相川 由実

趣味:音楽を聴く、本・マンガを読む

准看護師として働くのは初めての職場です。慣れないことばかりで、ご迷惑をおかけすると思ひますが、よろしくお願ひ致します。



看護課(病棟)

江越 真衣

趣味:旅行

一生懸命がんばるのでサポートよろしくお願ひします。

## 第5回部室紹介

# 臨床工学課

臨床工学課 課長 矢野利幸

臨床工学技士は、医師の指示の下、生命維持管理装置などの高度で複雑化した医療機器の操作及び保守管理を行う専門職です。

長崎腎病院・腎クリニック臨床工学課では現在 17名の臨床工学技士が在籍し、血液浄化業務や水質管理業務、医療機器管理業務に従事しており、「血液浄化療法医療機器を中心としたあらゆる医療機器に対して専門的な知識を習得し、医療機器による事故がおきないように日々努力していきます。」の基本理念のもと高度医療の安定した供給と安全性の両立を目指し、様々な業務を行っています。



臨床工学課スタッフ

### 医療機器管理業務

医療機器の管理と安全性向上を目的として業務を行っています。院内には両施設合わせて176台の血液透析用患者監視装置が設置されており、メーカー推奨の点検項目を年/2回実施しています。中でも生命維持や蘇生に直結する人工呼吸器や除細動器などは毎月点検を実施し、緊急時でも安全に機器が使用できるよう整備しています。医療機器は電子カルテ内で、購入から廃棄に至るまで個別のマシナカルテにて管理しており、点検履歴や故障・修理履歴を参照することで適切な点検スパンの確認や機器選定の参考にしています。また、正しい使用方法を知り、安全向上とスキルアップを目的に、医療スタッフ向けの医療機器勉強会も開催しています。

### 血液浄化業務

血液浄化センターでHD、i- HDF、On-line HDFや特殊血液浄化(DFPP、腹水濾過濃縮再静注法、LDL吸着)など、多種多様な血液浄化法を行っています。主な業務として、穿刺や返血などの臨床業務から、透析患者監視装置や透析液供給装置の操作、水質管理、メンテナンスを行っています。また、衆和会全体で在宅血液透析(HHD)の普及に力を入れており、HHD患者指導から機器設置、定期メンテナンス、トラブル時の対応等、多岐にわたるHHD業務を実施しています。



—医療機器点検—



—勉強会—



—機械室点検—



—井戸点検—



# 便り



今年度はこくら庵で生活されている入居者様の普段の様子や行事の様子を紹介していきたいと思っております！

毎年3月、「ひな祭り」の時期に女性の入居者様に化粧をし、着物を着ていただき記念写真を撮る！という、レクレーションを行なっています。普段、化粧はしないという入居者様も口紅を塗ると表情が明るくなり、着物を着ると背筋がシャキッと伸びて本当にお綺麗です！準備をするスタッフも普段とは違う入居者様の表情を見ることが出来るので、毎年楽しみにしている行事の一つです！



## 地域連携室より ご案内

理念：衆和会は、透析医療を中心とした24時間対応の腎疾患専門施設として、地域社会に貢献します。  
基本方針：1. 自己研鑽により、透析技術の飽くなき追求に努める。  
2. 患者の権利を守り、機能的なチーム医療を提供する。  
3. 地域の医療・福祉と連携し、入院を必要とする患者の受け皿となる。

		月	火	水	木	金
<b>■長崎腎病院</b> 診療科目 内科、腎臓内科 泌尿器科 診療時間 AM9:00～12:00 PM15:00～17:00	AM	久原医師	原田医師 河津医師 澤瀬医師 (泌尿器科)	西野医師 河津医師 船越医師	久原医師	原田医師 澤瀬医師 (泌尿器科)
	PM	原田医師	久原医師	原田医師	久原医師	河津医師
<b>■長崎腎クリニック</b> 診療科目 内科、腎臓内科 診療時間 AM9:00～12:00 PM15:00～18:00	AM PM	橋口医師				

## 医療法人衆和会 NAGASAKI JIN GROUP

### 長崎腎病院

〒850-0032  
長崎市興善町5番1号  
☎095(824)1101



MAP



### 長崎腎クリニック

〒851-2105  
西彼杵郡時津町浦郷272-14  
☎095(813)2777

